

留学生の声エッセイ

別科 ジョ カシン（徐 佳欣）

日本留学生活

皆さん、こんにちは。台湾の淡江大学から交換留学生として来た徐佳欣と申します。日本に来てもう3ヶ月が経ちました。この3ヶ月間、いろいろなイベントに参加して、たくさんの体験と思い出ができました。



<JIST と一緒に撮った写真>

文化祭の2日間はとても忙しかったですが、とても楽しかったです。また、さまざまな国の友達と知り合うことができました。

特に、お客さんに台湾のお茶やお菓子、文化について紹介したとき、「台湾に行ってみたい！」と言ってもらえたことが、とても嬉しかったです。

文化祭は、JISTの2人と一緒に準備し、参加しました。

彼女たちの協力のおかげで、無事にやり遂げることができました。本当に感謝しています。

これは、別科の先生が企画してくださった活動で、学校の近くにある医療系大学の学生と交流したときの写真です。このような活動はとても楽しく、新しい友達と知り合うことができました。また、勉強した日本語を実際に使って、日本人の方とコミュニケーションや交流ができたことも、とても良い経験でした。



<医療大学の学生たちと一緒に撮った BeReal>

JIST が開催したクリスマスイベントに参加しました。特に印象に残っているのは、ベトナム人の留学生と先生と一緒にいったパフォーマンスです。そのおかげで、会場の雰囲気がとても盛り上がりました。交換プレゼントの企画には参加できませんでしたが、このような楽しい時間を一緒に過ごすことができ、とても嬉しかったです。



<クリスマスパーティー>

友達と六本木のクリスマスイルミネーションを見に行きました。それでも来ている人はとても多かったです。



2025 年が終わる前に、友達と今年最後の花火を見に行きました。

電車で長時間乗って、5 分間の花火を見ました。

海の近くだったので本当に寒かったです、とても良い思い出です。



<お台場>



高校の友達とディズニーに行きました！！

高校のときの約束が叶って、すごく嬉しかったです。

その日はとても寒くて風も強く、花火は中止になってしまいましたが、それ以外は全部最高でした。

新木場駅まで行ける電車があることも分かって、乗り換え一回で行けるので、これからはもっと行きやすいなと思いました。



時間が過ぎるのは本当に早く、日本に到着したばかりのような気がしますが、もう今年も終わりを迎えようとしています。大みそかの最後の日、ルームメイトとゆいちゃんと一緒に、家でピザを頼んで紅白歌合戦を見ながら過ごしました。本当は東京の増上寺に行って年越しをする予定でしたが、終電に間に合わないかもしれないと思い、今回は家で静かに一年の最後を過ごすことにしました。それでも、RADWIMPS のパフォーマンスを見ることができて、とても嬉しかったです。また、その日はルームメイトの誕生日でもあったため、みんなで一緒にお祝いしました。さらに、スペインの年越しの伝統である「12 粒のぶどう」にも挑戦しましたが、残念ながら失敗してしまいました。

1月1日に友達と初詣に行き、浅草寺や浅草神社、今戸神社、明治神宮を参拝しました。

日本のお正月の伝統的な習慣を実際に体験することができ、とても良い経験になりました。



この留学の機会のおかげで、日本の文化をたくさん体験することができ、日本への理解を深めると同時に、自分自身も成長することができました。